

平成23年度 国費外国人留学生に係る学業成績及び出席状況等について（報告書）-記入例・記入要領-

【大学等に在籍する場合】

個人番号	氏名	性別	国籍	学校番号	学校名	学部・研究科	在籍段階 学年		成績状況			出席 状況	卒業・修了 学位取得	論文発表 件数	学会発表 件数	その他の 発表件数	備 考
							段階	学年	取得単位								
									優	計							
070001	MONBUKAGAKU TARO	M	中国	△△△△△△	○○○○	○○学部	学部	3	良	75	109	良					
060001	MONBUKAGAKU HANAKO	F	インド	△△△△△△	○○○○	○○研究科○○専攻	YLP		優	10	10	良					

○記入要領

- 平成23年度中に在籍していた全ての国費外国人留学生を対象とすること。（平成23年度中に辞退した者及び平成24年3月卒業（修了）者を含む。）
 - 1名を1行に入力すること。また、フォントの変更・セル内の改行・不要なスペースの挿入は行わないこと。人数が多いため記入行が不足する場合は適宜追加して記入すること。
 - 国費留学生が複数に在籍している場合は、個人番号順に入力すること。
 - 「数字」は半角文字、「氏名」欄には半角英数大文字で記入すること。
 - 「性別」欄は、男性の場合は「M」を、女性の場合は「F」を選択すること。
 - 「学校番号」欄は、「大学番号表」を参照の上、記入すること。
 - 「在籍段階」「学年」欄は、学部留学生の場合は「学部」「○年」、日韓共同理工系学部留学生の場合は「日韓」「○年」、研究留学生の場合は「研究生」「○年」、「修士」「○年」、「専門」「○年」、「博士」「○年」のいずれか、高等専門学校留学生の場合は「高専」「○年」、専修学校留学生の場合は「専修」「○年」、日本語・日本文化研修留学生の場合は「日研生」、教員研修留学生の場合は「教研生」、ヤングリーダーズプログラム留学生の場合は「YLP」と選択すること。
なお、「研究生」「日研生」「教研生」「YLP」の場合は、「学年」を選択する必要はないので、空白のまま構わない。
 - 学業成績は原則として23年度末時点での在籍段階についてのみ算出すること。ただし、年度途中で在籍段階が変更になった学生（例：9月に修士→博士に進学）は、23年度末に在籍している機関において、進学前の在籍段階における成績を「E」列～「Q」列に記載し、進学後の在籍段階における成績を「S」列～「AE」列に記載すること。研究生から正規課程への進学を含む。
 - 「成績状況」欄は、平成23年度単年度の学業成績表や研究活動等をもとに100点満点に換算・算定した際の評価「優」、「良」、「可」、「不可」のいずれかを選択すること。
なお、評価にあたっては、「優（80点以上）」、「良（79～70点）」、「可（69～60点）」、「不可（59点以下）」を目安とすること。
 - 「取得単位」の欄は、平成23年度中に在籍していた教育段階の学業成績について、「優（A）評価の単位数÷総取得単位数」を累積で入力すること。（例：年度末に学部4年の場合、学部1年～4年の取得単位状況を入力。）
なお、成績評価については、3段階評価（優（A）、良（B）、可（C））に準じて取り扱うこと。また、合格や認定の評価が多い場合はその旨を「備考」欄に記入すること。
 - 「出席状況」欄は、当該年度の出席状況（指導教員等の評価でも可）をもとに、「良」、「可」、「不可」のいずれかを選択すること。なお、評価にあたっては、「良（ほぼ毎日学校に来て勉学・研究に励んでいる）」、「可（時々、学校に来ない場合がある）」、「不可（学校に来ることが少ない）」を目安とすること。
 - 「卒業・修了 学位取得」欄は、当該年度内に卒業・修了又は学位（修士課程、博士課程）を取得した場合に「卒業」、「修了」、「修士号取得」、「博士号取得」のいずれかを選択し記入すること。
ただし、例えば「修了」及び「博士号取得」が同時の場合には「博士号取得」のみ記入すること。
 - 「論文発表件数」欄は、平成23年度中に掲載された論文数を入力してください。査読付で掲載済み又は掲載決定論文のみです。査読中・投稿中は除きます。筆頭著者でなくても構いません。
ただし、紀要、学位論文、学会論文集、雑誌への解説は除きます。発表件数がない場合は、「0」と入力してください。
 - 「学会発表件数」欄は平成23年度中に行った学会発表数（ポスターセッション含む）を入力してください。開催地（国内・国外）や査読の有無は問いません。発表件数がない場合は、「0」と入力してください。
 - 「その他の発表件数」欄は平成23年度中に行った学術論文、学会発表以外の発表件数を入力してください。具体的には紀要、学会論文集、学術雑誌又は商業誌における解説、総説となります。掲載済み又は掲載決定済みとし、査読中・投稿中は除きます。発表件数がない場合は、「0」と入力してください。
 - 「備考」欄は、例えば、「高専からの編入学」、「合格、認定の評価○単位」、「○○賞を受賞」、「生活態度に問題あり」、「休学（期間）」、「留年」、「退学（月日）」などの特記事項がある場合は記入すること。
 - メールの件名は「（学校番号6桁）学校名（成績報告）」、ファイル名も同様とする。（例：012345文部科学大学（成績報告））
 - 電子データ提出先：E-mail：ryuugaku@mext.go.jp（文部科学省高等教育局学生・留学生課留学生交流室国費留学生係宛）
- ※ H24.4に進学し在籍校が変更された者については、H23年度中の在籍校が回答すること。
※ 平成23年度中に辞退した者については、辞退する時点までの学業成績及び出席状況等を回答し、備考欄に「辞退○年○月○日」と記入すること。

【日本語等予備教育施設に在籍する場合】

個人番号	氏名	性別	国籍	学校番号	学校名	学部・研究科	在籍段階 学年		成績状況			出席 状況		論文発表 件数	学会発表 件数	その他の 発表件数	備 考
							段階	学年	取得単位								
									優	計							
100001	MONBUKAGAKU TARO	M	中国	△△△△△△	○○○○	-	-	-	優	-	-	良					
100002	MONBUKAGAKU HANAKO	F	インド	△△△△△△	○○○○	-	-	-	可	-	-	可					生活態度に問題あり

○記入要領

- 平成23年度中に日本語等予備教育受講のために在籍していた全ての国費外国人留学生を対象とすること。
 - 「成績状況」欄は、日本語等予備教育の受講状況をもとに100点満点に換算・算定した際の評価「優」、「良」、「可」、「不可」のいずれかを選択すること。
なお、評価にあたっては、「優（80点以上）」、「良（79～70点）」、「可（69～60点）」、「不可（59点以下）」を目安とすること。
 - 「出席状況」欄は、当該年度の出席状況をもとに、「良」、「可」、「不可」のいずれかを選択すること。なお、評価にあたっては、「良（ほぼ全ての授業に出席している）」、「可（時々、欠席している）」、「不可（欠席が目立つ）」を目安とすること。
 - 「備考」欄は、例えば、「○○賞を受賞」、「生活態度に問題あり」など特記事項がある場合に記入すること。
 - その他については、上記【大学等に在籍する場合】の記入要領に準じる。
- ※ 予備教育機関と専門教育機関が異なる場合は、専門教育機関より回答すること。